

<週報No. 2, 924> 3, 035 回例会

2020年7月31日(金)

■会長/岩波 寿亮 ■幹事/小口 泰幸

◆司会=古屋了 SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本日	100.00%	0名欠席
前回訂正	100.00%	0名欠席

◆ラッキーナンバー=No.36 川村総一郎君

◆ニコニコボックス=●岩波寿亮君、小口泰幸君=三井住友銀行諏訪支店長奥村実会員、ようこそ諏訪ロータリーへ。歓迎いたします。楽しくやりましょう！●増澤洋太郎君=皆勤賞をいただいて●古屋了君=連続欠席失礼しました。皆勤賞をいただいて●早出由男君、増澤洋太郎君、宮坂直孝君=本日は職業分類委員会、会員選考委員会、会員増強委員会の合同例会です。昨年度の新入会員お三方にお話を頂きます。よろしくお願ひします●川村総一郎君=ラッキーNoにあたって。

◆会長告知・岩波寿亮会長=先週は四連休のさなかということで例会はお休みでした。今日も、本来なら東京オリンピックの最中ということで、大勢のメンバーの観戦のため例会は休みだったかもしれません。この「観戦」ならいいのですが最近はカンセンという別の漢字が頭に浮かぶ訳です。またオリンピックの延期を決めた頃は、一年後は大丈夫と考えていたと思う訳ですが、ここに来て、来年も駄目かもしれないと、内心想っている人もかなり多数派なのかもしれません。皆さんにお願ひしてきました、サマーナイト花火へのクラウドファンディングへの出資の願ひも、あと一息の期限直前で開催中止となりました。ご協力いただきました皆様には御礼申し上げます。そんな中、アフターコロナという言葉からウィズコロナという言葉へ論調が移りつつあります。全員が委縮状態のため、国民が自ら活動再開を進めるのは困難な状況です。活動制限に伴う相当の需要不足に地域経済が長期間耐えられるかといえばそれは不可能です。廃業、倒産、失業が出てくることとなります。今のところ、金融を中心にコロナの倒産は絶対に出さないという覚悟と申しますか制度と申しますか、必死の援助が続いている状態だと思

いますが、国民が委縮心理を抱えている限り、経済・社会が自律的に回復に向かうのは困難です。必要なのは、新型コロナの正しい姿を政府、マスコミが伝えることかと思ひます。現在の感染者の増加についても、今我々が日常生活をどうするべきか見えてこない、聞こえてこない訳です。GO TO トラベルが行われ、そのうちGO TO イートが始まるといわれています。ウィズコロナという言葉が文字通り解釈すれば、新型コロナウイルスとの共存ということになります。ステイホームという言葉も使われなくなりましたが、感染防止対策を徹底すれば、新型コロナウイルスと共存していくことは可能である、ということであり、持続的なその感染状況に応じての対策と、進歩する医療機器や医薬品の登場に併せての対応を今後とていけば、またそのようなメッセージを政府が出していけば、緊張ある中でも日常生活や企業活動が戻ってくるのではないかと希望するところです。しかしその一方で、リモートワークとか、リモート会議とか、またはオンライン営業、最近の新聞ではワーケーションという言葉も登場し、新しい働き方や、移住や二地域居住という人生の在り方に波及し、地方都市やリゾート地域の住まい方に共感が集まる、そんな影響が今後出てくればいいと考えるところ

です。前回お話ししましたトライアスロンの開催についても来月早々には県知事に報告するところまで進んでまいりました。GPSを活用した計測機器の開発チームも発足に向けて準備に入りました。諏訪クラブのメンバーが中心となり支えてくれています。今後も泳ぎたくなる諏訪湖の実現に向けて、諏訪クラブの皆さんにもご協力をお願いしたいと思います。

◆幹事報告・小口泰幸幹事=①本日は新入会員の三井住友銀行諏訪支店長奥村実会員が参加しております。ようこそ、諏訪ロータリーへ。後ほど入会セレモニーを行います。尚、所属は出席委員会です。②訃報です。小平直史会員の御尊父様が7月19日にお亡くなりになりました。ご葬儀につきましては時節柄7月21日に近親者にて執り行われました。また当クラブの第39期に会長を務められた細川昭八さんが7月21日にお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。③本日、委員会報告のところで梶川日赤院長から今回のコロナ感染の院内の状況などについてお話がございます。④本日は会員増強・拡大月間を迎えるに当り、会員増強・選考・分類委員会担当のクラ

ブフォーラムです。宮坂・増澤・早出委員長、宜しくお願
いします。⑤来週は親睦・クラブ親善委員会の担当で納涼
例会を行う予定ですが、コロナ禍の事情も踏まえ本日の
理事会にて最終決定したいと思います。⑥本日、例会終了
後に理事会を開催します。対象者はお集まりください。

◆委員会報告

●**諏訪赤十字病院 梶川昌二院長**＝諏訪圏で4月以来の
新型コロナ患者が発生し、それが当院の看護師でした。県
からの依頼により、職員や患者様に対象範囲を広げてPCR
検査をしました。ほぼ検査が終わり全員が陰性でした。該
当職員の最終勤務日から2週間経過し通常の診療体制に
戻っていますのでご安心ください。PCRという言葉が独り
歩きしていますが、簡易に検査できる「抗原検査」もあり
ます。感染後2～9日目はPCRとほぼ同等の効果です。
諏訪圏の医療体制は余裕があり、各病院の役割分担も確
立されてきました。例えば東バル跡地にPCRセンターが
ありドライブスルー方式で週3日開設されています。ただ
こちらは無症状、軽症時の利用となります。一方、発症
時は、岡谷市民病院（岡谷、下諏訪地域）、諏訪日赤（諏
訪地域）、諏訪中央病院（茅野、富士見、原地域）にて、
専門外来が開設されていますので、保健所に相談の上受
診願います。自分が感染したら人にうつさないことが重
要です。世間では感染者に対する差別、偏見の事例が増え
ています。これをなくすために正確な情報公開と病気へ
の正しい理解を深めることが必要です。諏訪日赤も職員
一同頑張っていますので、ご支援よろしくお願います。

◆新入会員入会セレモニー

●**三井住友銀行諏訪支店長 奥村実君**＝諏訪は初めての
土地です。お客様からお話を聞く中でこれほど長い産
業の歴史を持つ町もないと思いました。皆様と交流を
深めさせて頂くことを光栄に思います。実は3月にコ



ロナに罹患しました。自身の経験や当行の対応等を踏ま
え、今後、皆様のお役に立ちたいと思っていますのでよ
ろしくお願ひ致します。

◆クラブフォーラム 会員増強・拡大月間

●**会員増強委員会 宮坂直孝委員長**＝会員増強、会員選
考・職業分類の3委員長にて打合せの結果、昨年度入会の
善治会員、花岡会員、平林会員にロータリーの感想、会員

増強に向けての思いなどをお話し頂くことになりました。
その前座として、私が所属する日本酒造組合中央会の海
外戦略委員会の会議が、昨日 ZOOM を使ってロンドン、ミ
ラノ在住の方も参加され行われましたが、その内容を紹
介します。最近のコロナ禍で、海外ではスマートワークが
急増し、ヨーロッパ人の 80% が在宅勤務を望んでいる、と。
またグリーンディレクション（自然回帰、ご近所回帰）が
進み、自然豊かな郊外等への移住がブームとなり、家庭料
理の楽しみやホームパーティーの人気拡大、食品の本物
化志向の急進等の傾向がある、と。つまり地域の仲間と
のお付き合いが益々大切になってきており、まさにロータ
リーの重要性につながる話だと思いました。●**善治直樹
会員**＝4月に入会後、コロナ禍の影響で休会が続き、まだ
まだわからないことばかりです。ロータリーの4つの目
的がありますが、私は司法書士という職業において、手を
抜かずに日々一生懸命、おごらず、だまさず、謙虚に行っ
ていくことが、ロータリアンの第一歩かなと考えており
ます。社会人、経営者の大先輩方の背中を見ながら、今後
もロータリーを通じて、社会勉強をさせて頂きたいと思
っております。●**花岡秀則会員**＝諏訪クラブでは諏訪湖
の浄化を願い、1996年6月に40キロのシジミを放したそ
うです。浄化も進み、最近では諏訪クラブ会員が中心とな
り、来年のトライアスロン開催の準備に汗を流しておら
れます。皆様のご指導を仰ぎながら、様々な活動をやり遂
げる喜び。「日々、奉仕の理念を実践」することを心がけ、
自らプラスになったこと。皆様と一緒に経験を積み、それ
らを伝えていくことが新たな会員の増強につながるもの
と信じ、実践していく所存です。●**平林正光会員**＝4月に
入会後、少しずつ状況がわかってきました。自分が真っ
先にできるのは、自分の経営している会社の社員を幸
せにし、利益の出せる会社にしてしっかり納税して社
会貢献することだと思います。私は親睦委員会に所属
しておりますので、当クラブの楽しい雰囲気を見て周
りの方が入会したいと憧れを持っていただけるような
活動を目指していきたいと思ひます。●**会員選考委員会
増澤洋太郎委員長**＝諏訪クラブは男性会員が圧倒的に多
いですが今後の発展のためにはやはり女性会員の選定も
必要だと思います。皆様それぞれにお顔の広い方々です
ので新会員の拡大へのご尽力をお願い申し上げます。

◆今後の例会日程

8月7日	金	家族例会（納涼例会）	（休会）
8月21日	金	ガバナ補佐事前訪問	（休会）
8月28日	金	前年度決算・新年度決算	（休会）